

# 辻堂市民センター・公民館 消防出張所等 再整備について

## (お知らせ No.6) 2019年2月20日

辻堂市民センター・公民館、消防出張所につきましては、県有地（辻堂西海岸2丁目、元神奈川県職員住宅辻堂西アパート）を取得し、その南側の市道及び高浜中学校テニスコート用地を一体的に活用した再整備を進めています。

### 建物設計の検討を終了しました

2012年5月の市に対する「建て替えに関する提言書」に始まった一連の再整備につきまして、2016年3月の「基本構想」、2018年1月の「基本設計」、2019年1月の「実施（詳細）設計」の完了を経て、建物の設計に関する検討を終了いたしました。今後は、運用面など『地域連携の拠点』としての機能を充実するための検討を重ね、2021年夏頃のグランドオープンを目指します。

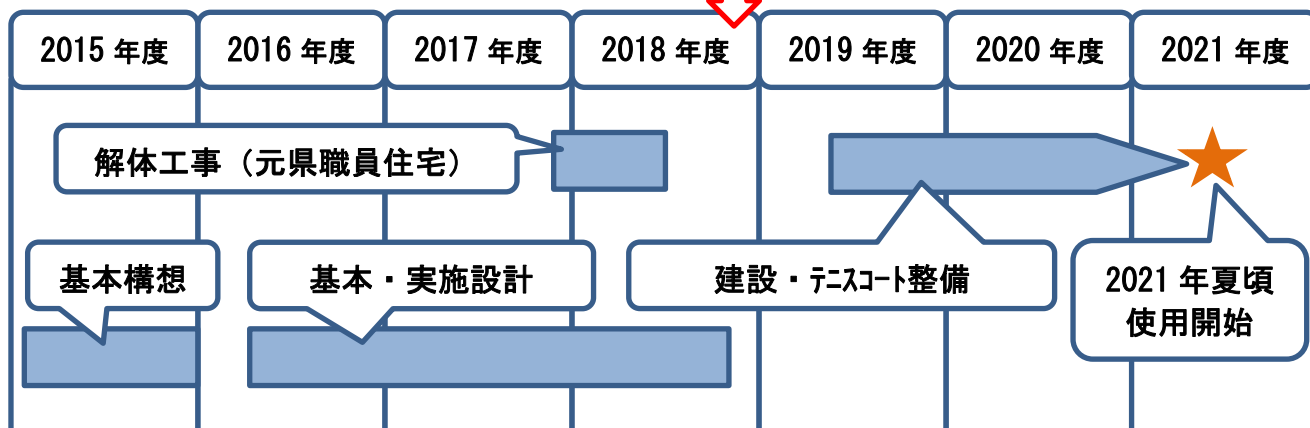


建物イメージ（南東側から）



建物イメージ（北東側から）

現在



地区全体説明会(2019年1月19日開催) ご意見カード

項番	ご質問・ご意見	市の考え方
1	① 消防のサイレンの音が心配です。茅ヶ崎の富士見町居住の知人が消防署移転により、夜中のサイレンで安眠できないそうです。夜間のみサイレンを小さくしてほしい。法律で決まっていますが、住民の健康を考えてほしい。	緊急車両のサイレンについては、法令に定める範囲内で、最小限の音量を和音で吹鳴します。また音の影響を軽減するため、消防出張所の建物配置を考慮しました。地域全体の安心・安全のため、ご理解くださいますようお願いいたします。
	② 違法駐車が心配です。OKの駐車が今でも多いので。ガードマンを設置してほしい。	計画地の北側及び西側の道路については、状況を確認しながら、交通規制も含めて関係機関と協議いたします。
2	この建物は「負の遺産」になると思う。市民の声を聞こうとせず、ごり押しで建てようとしているからです。「市民の税金で作る」という気持ちを忘れず、市民の立場に立ってください。	長年、辻堂のまちづくりにご尽力される住民の方々を中心とする建設検討委員会において検討を進めるとともに、説明会などでのご意見を踏まえ、市として総合的に判断させていただきました。
3	テニスコートに設置するフェンスの高さと外にボールが出た際の回収、車の危なさ(交通量)などがどうなのかな等を知りたいです。	フェンスの高さは5mとしています。全般的に現在よりも安全性は向上すると考えています。また、周囲の道路については、安全を最優先に関係機関等と協議しています。
4	前に進めてほしい。 ・総予算はいくらか ・跡地利用の具体策 この2つは必要	工事入札情報のため詳細はお示しできませんが、総予算は三十数億円を見込んでいます。また、跡地利用については、福祉や教育など、どのような利活用ができるのかを検討しています。結果、最終的に売却も考えられますが、売却を前提としているわけではありません。
5	このままでの建設は認められません。	長年、辻堂のまちづくりにご尽力される住民の方々を中心とする建設検討委員会において検討を進めるとともに、説明会などでのご意見を踏まえ、市として総合的に判断させていただきました。
6	現公民館を改築して活用できることを願っています。防災・交流・安心と新施設の活用をP12に書かれています。ぜひ、この場を残して、私たち東海岸の防災・交流・安心を確保してください。	跡地利用については、福祉や教育など、どのような利活用ができるのかを検討しています。結果、最終的に売却も考えられますが、売却を前提としているわけではありません。また、基本コンセプトの「防災・交流・安心」は、辻堂地区全体のまちづくりの課題として、地域の皆さまとともに取り組んでまいります。
7	① 現在の公民館等の施設は多少手を加え、地域の交流場として保管してもよいのでは、西側まで行くのにも、東側(元町、東海岸方面)の方の高齢者としては距離が遠すぎる場所(市民センター)。	跡地利用については、福祉や教育など、どのような利活用ができるのかを検討しています。結果、最終的に売却も考えられますが、売却を前提としているわけではありません。また、移転につきましては、少なからずご迷惑をおかけしますが、他に建設の候補地はないため、ご理解くださいますようお願いいたします。
	② 質問等をする方が、余りに勝手な意見が多いのにはあきれました。	ご意見をいただけることについては、大変ありがたく受け止めております。課題については、すべての方が満足する解決にまでは至っておりませんが、さまざまな改善策を講じました。今後も、一つ一つのご意見を尊重しながらも、市として総合的に判断させていただきます。
8	恐らく新施設への距離は長くなると思うが駐車場を少なくしたのは何故か。車でわざわざ出掛けることもないと思うけど。	敷地全体の適正化と地域拠点としての機能を考慮し、一般車用駐車場を現在の6台分から16台分に増やしたものです。利用者の皆さまにご理解をいただきながら、ルールを設けて円滑な運用に努めます。
9	① ご苦労様。初めて出席しました。10年前からいろいろ検討されてきたようなので「基本コンセプト云々」について話すのはやめました。	基本コンセプトを柱とし、さまざまなご意見をいただきながら、地域の皆さまとともに辻堂のまちづくりを推進いたします。
	② 現状の課題とそれを解決するための新施設のコンセプトとは全くありません。「防災・交流・安心」の具体的施策が何もリンクするものはないです。	まちづくりの課題はおおむね基本コンセプトに含まれると考えますが、柔軟な発想のもと、さまざまなご意見をいただきながら、新施設を地域の拠点として、辻堂のまちづくりを推進いたします。

地区全体説明会(2019年1月19日開催) ご意見カード

項番	ご質問・ご意見	市の考え方
10	① やはり最初から合築複合化、狭い土地に無理があった。	複合化は、藤沢市公共施設再整備基本方針の目的の一つとなっています。誰にも親しみやすく、多くの方々にご利用いただける拠点となるよう計画しています。
	② 情報公開、住民参加が徹底していなかった。	長年、辻堂のまちづくりにご尽力される住民の方々を中心とする建設検討委員会において検討を進めるとともに、説明会などでのご意見を踏まえ、市として総合的に判断させていただきました。また「お知らせ」の発行やホームページでの情報提供などにより、地域の皆さまとの情報共有に努めてまいりました。
	③ 近隣住民の意見・要望・アンケート等での把握が不十分だった。特に要望・不満の中心が何だったのか。当初と今。	相反するご意見もあるため、すべてを反映することはできませんが、一つ一つのご意見を尊重しながらも、市として総合的に判断させていただきました。
	④ 辻堂地区全体の人の要望の把握。これも弱かった。	市に対する「建て替えに関する提言書」からスタートし、長年、辻堂のまちづくりにご尽力される住民の方々を中心とする建設検討委員会において検討を進めるとともに、説明会などでのご意見を踏まえ、市として総合的に判断させていただきました。ご意見は、今後の公共施設の再整備に生かしてまいります。
	⑤ 資料P9は、住民主体—さまざまな地域まちづくりの主体(施設づくり)—行政ルール的发展 という図で整理したい。考え方の根本に哲学が必要。人間—自然—社会のルール	住民の皆さまをはじめ、さまざまな主体が存在価値を見出しながら、積極的に連携する「地域の連携」を前提として、まちづくりに取り組んでまいります。
	⑥ 憲法は人間中心、人権中心を求めている。	ご意見として承ります。
	⑦ 説明会・議会での論議の多くが配置対象・配置に関するもので中身の問題にまで意見を言う前にどんどん進んでしまった。	諸室の仕様などについては、利用頻度の高い公民館サークルの皆さまからのご意見、またアンケート結果を基本として検討を重ねました。一方、全体説明会は専門分野に話題が偏ることのないよう「初めての方にも分かりやすく」を心がけました。詳細や専門的なご質問は、別途、辻堂市民センターまでお願いいたします。
	⑧ 「辻堂のこれまでのあり方を教訓に」というのではなく、立ち止まって辻堂地区全体の要望として、これからの公共施設のあり方の見本としてやり直すべき。	基本設計期間を延長し、この間、地域住民の方々には本事業へのご理解を深めていただけるよう努めてまいりました。市民センター・公民館に寄せられる多くのご意見から判断いたしますと、地域全体の総意の形成はできているものと考えております。
11	説明会。意図を聞いても1月末で×切。もう変更はしませんとは何ですか？時間の無駄。	実施(詳細)設計はこれまでの検討の集大成ですので、遑って再検討することは考えておりません。
12	バス停が重なるのであれば、片側だけでもバスベイにすれば緊急車両が通れるのではないのでしょうか。物事は複合的に考えて。	安全性と利便性を考慮しながら、関係機関等との協議を進めてまいります。
13	分かり易い内容でした。丁寧な回答だったと思います。	今後とも、ご不明な点は辻堂市民センターまでお問い合わせください。

- ※ 13人の方から、23件のご質問・ご意見をいただきました。
- ※ 会議録等は、辻堂市民センターのホームページでご確認いただくか、直接お問い合わせください。
- ※ 今後も、ご不明な点は辻堂市民センターまでお問い合わせください。

## 新施設の活用・建物の工夫

地域  
連携の  
拠点

**防災**

- ・ 施設自体の機能強化
- ・ 機能集約と連携による強化

**交流**

- ・ 多様な人々が集い交流する場
- ・ ふれあいの輪を広げる機会

**安心**

- ・ 地域の連携を充実
- ・ 支えあうサポート拠点

### 機能集約・複合化する施設

- ◇市民センター・公民館・市民図書室
- ◇南消防署辻堂出張所・消防団第10分団
- ◇辻堂西地域包括支援センター
- ◇地区ボランティアセンター
- ◇高浜中学校テニスコート
- ◇防災備蓄倉庫

### 建物の工夫（防災）

- ◇体育室（避難場所）を2階へ
- ◇屋外避難用スロープ
- ◇自家発電設備（非常時）
- ◇受水槽 ※当面の飲料水を確保
- ◇雨水・井水をトイレ洗浄に
- ◇汚水を地下ピットに溜める（非常時）

### 建物の工夫（ユニバーサルデザイン）

- ◇開放感（出入口、地域交流スペース）
- ◇木質化（部分的）による温かみと親しみ
- ◇エレベータ、点字ブロック
- ◇屋内階段の手すりを2段に
- ◇授乳室、幼児用トイレ、多目的トイレ
- ◇案内表示の工夫

### 建物の工夫（環境）

- ◇太陽光発電
- ◇雨水・井水をトイレ洗浄に
- ◇屋根を外断熱工法に
- ◇開閉部に“Low-E 複層ガラス” ※遮・断熱
- ◇植栽による周辺環境との調和

ホームページでも、ご案内しています！

<お問い合わせ> 辻堂市民センター  
 電話 0466-34-8661 FAX 0466-34-4187  
 （土・日・休日 並びに 12:00~13:00 を除く 8:30~17:00）

